

令和7年度 産業廃棄物税充当事業 実績報告書

事業名：	みやぎの3R普及啓発事業
事業実施期間：	平成22年度～令和7年度
担当課室名：	循環型社会推進課
担当班名：	リサイクル推進班
TEL：	022-211-2649
e-mail：	junkanr@pref.miyagi.lg.jp
URL：	https://www.pref.miyagi.jp/soshiki/junkan/

1 事業の目的

県民、事業者、行政等が一体となって循環型社会の形成に取り組んでいくための、3Rに関する普及啓発を行う。

2 当該年度の実施事業の概要・実績

(1) 3R普及啓発プロモーション事業

小学生向け教材（リーフレット）の配布や県民を対象としたイベント出展、TVCMや動画広告等により、家庭でできる3Rやプラスチックごみ及び食品ロスの削減の実践を促すための普及啓発を行った。

「みやぎの食べきりモデル店舗認定事業」をリニューアルし、「食べきり」や「てまえどり」といった食品ロス削減に取り組む店舗に加え、資源物の店頭回収など3Rの推進に取り組む店舗を認定し、県公式Webサイト等での認定店舗の周知や啓発資材配布等の支援（以下「新規認定事業」という。）を行った。

(2) 3R広報事業

10月の「3R推進月間」及び「食品ロス削減月間」等に合わせ、県政だよりへの記事掲載や、パンフレットの印刷・配布を行い、食品ロス削減についての普及啓発を実施した。また、3Rや食品ロス削減についての15秒動画（5本）、啓発パネル及び「てまえどり」デジタル広告画像の制作を行い、県ホームページ等に掲載した。

10月30日の「みやぎ県民食べきりの日」にあわせて、県内のフードバンク団体と協同でフードドライブイベントを開催した。

(3) 産業廃棄物最終処分場立地地域共生促進支援事業

最終処分場が地域と共生していくための事業（設備整備事業等）に対して補助金（補助率1/2）を2事業者に交付した。

(4) みやぎの3R推進事業

3R推進月間に合わせ、宮城県内のスーパーマーケット等の小売事業者や各種団体と協力し、3Rに関する知識の普及啓発と実践を事業者や県民に呼びかけた。

3 当該年度の実施事業の成果

(1) 3R普及啓発プロモーション事業

教材（抽選付きリーフレット）を県内小学生に対し約12万部配布し、1,397通の抽選応募があった。

新規認定事業においては、計748店舗の登録を行い、Instagramアカウント（ママグラム）、仙台つーしん（インプレッション数9,544件）、オーレWebで認定店舗の周知を行った。

(2) 3R広報事業

年2回県政だよりへ記事を掲載した。また、パンフレットを関係団体（市町村、フードバンク、環境団体等）に配布した他、インターネット上での視聴を通じて、食品ロス削減の普及啓発を図った。

フードドライブイベントを開催し、延べ36個人・団体の方から合計130kgの食品をお譲りいただいた。お譲りいただいた食品は、フードバンクを通じて食料を必要としている方に提供された。

(3) 産業廃棄物最終処分場立地地域共生促進支援事業

2事業者に、最終処分場周辺の設備整備等の事業に係る補助金を交付し、産業廃棄物最終処分場の周辺地域との共生を促進した。

(4) みやぎの3R推進事業

小売事業者等に協力いただき、3Rを推進するポスターの掲示、マイバック持参を呼びかける店内放送の実施等を行った。

4 今後の展開

宮城県循環型社会形成推進計画（第3期）に基づき、3Rに関する知識の普及啓発と実践を引き続き呼びかけていく。

5 廃棄物の削減・リサイクル、適正処理の促進の効果等を示す指標の数値

(指標：テレビCMののべ視聴率)

単位※：%

令和5年度	令和6年度	令和7年度
283PRP	283PRP	110GRP

※視聴率の単位に変更あり

6 事業費の推移

単位：千円

令和5年度	令和6年度	令和7年度
7,701	10,556	19,675